

# ぽぽデイだより NO.128 令和5年10月号

社会福祉法人 ほっとスマイル  
ぽぽデイ名塩駅前 669-1133 西宮市東山台 1-1(1階) TEL0797-62-1165

## 施設長より

10月の声を聞いて、急いで秋がやってきたようです。変わらない毎日のようで、必ず季節はめぐり、子どもたちも成長していきます。今までと違う姿に戸惑ったり喜んだり…。ぽぽデイでは、終了後、帰るまでの間に子どもさんの今日の姿を振り返り、気づいたことを伝え合う場面が自然に起こります。会議録には残らないアセスメント。児童発達支援や放課後等デイサービスでは、計画づくりや支援の提供のための手順が細かく定められています。監査で見られるのはその部分で、法令順守を第一にしている当法人はそれらの手順に素直に従っています。しかし、大切なのは書類ではなく、「子どものことをもっと知りたい」「真のニーズに応えたい」という、子どもの最善の利益に結び付ける支援者の願いだと思います。それについては、どこに対しても誇れる職員集団だと自負しています。ここに書くは場違いですが、職員のみなさんにはとても感謝しています。

さて、今年も半年が過ぎました。「大学に合格したよ」「運動会で一番になったよ」「運動会のダンスでかっこよく踊ったよ」と嬉しい報告をしてくれることもあれば、暗い顔で登所してくる時もあります。気になる時には、会議録に残らないアセスメントが自然に多くなります。実際のアセスメント会議もそうですが、その時に効力を発するのが、ご家庭や学校などの様子です。つい最近も、学校との連携の必要性について痛感する出来事がありました。ご家庭、学校、医療機関など子どもたちをとりまく大人が、信頼し合い、役割を分担して、子どもの最善の利益にかなうように願いを共有すること。私たちは、制度に定められているこの理念を大切に運営していきます。ぜひこれからも、どんな情報やご意見もお寄せください。

これからも、一緒に育てる頼もしいパートナーとさせていただけるよう、努力してまいります。子どもたちの成長を改めて感じる、秋に思ったことでした。

## 児童発達支援 いちご組

元気に来られてから、持ち物の準備が終わり、お部屋あそび。そして①朝の会、②設定あそびその1、③設定あそびその2、④お兄ちゃんのおもちゃ、⑤お昼ごはん、⑥帰ります…という予定で過ごしています。その④のあそびは、放課後等デイサービスのお子様为主にあそぶおもちゃです。細かい道具がある物や、複雑なルールのある盤ゲームの物もあります。午前中のお子様たちとルールを簡単なものにしたたり、細かい道具・部品であそびながら、指先をしっかりと使って微細運動あそびにもつながっていると感じます。その時間やおもちゃが、とても魅力的な存在のようで、期待を抱きながら、色々な設定あそびも楽しみながら、見通しを持ってあそび、すごされています。朝の会で、一日の流れをみんなで確認し、楽しい見通しを一人ひとりが持ちながら、楽しく、大切な時間になるようにしていきたいと思います。

どんぐり拾いや落ち葉拾い、秋を感じながら戸外あそびも取り入れていきたいと思います。

## 放課後等デイサービス

新聞紙を丸めた棒2本とカラーボールで、『ペア・ボール・スクイ』ゲームを楽しみました。ペアになる相手と両端を持ち合って、タイミングや力加減、気持ちを合わせてボールをすくうゲームです。お子様同士、お子様と大人のペア、どのチームもお互いに相手に合わせて、リズムよく挟んですくい楽しまれていました。回数を重ねていくうちに、タイムを競うゲームに発展したり、たくさん挑戦する姿がみられました。

また、『空き缶積みゲーム』では、前は上に上に積み上げるあそびが主でしたが、今回は空き缶を平面に並べ、そして中央辺りから積み上げて『城』が完成したり、2～3名の友だち同士で協力して1つの大きな物を完成させたり、こちらでもあそびが発展していく様子が見られました。

以前、一緒に経験したあそびを、再び設定あそびで取り入れながら、一度経験した自信と、大人も一緒になってあそびを広げ、発展させ、充実した時間をすごしていきたいと思います。



### スタッフの一言

サポートスタッフとして所属する野球チームの続編です。7月に試合があり、見事初勝利！そしてチーム1号となるホームランも飛び出しました。そんな中、簡易的な試合結果・スコアを付ける機会がありました。経験はないのですが、書いていくうちに面白いなあと感じ、次に機会があれば、本格的なスコアに挑戦しようと本を購入して熟読中です。野球が好きということで、複雑な記号や法則も自然に入るもんだなあと感じています。

井野口

NHKのLiveLoveひょうごという番組を毎日録画して見えています。番組で川西市にピアノ教室を開いた方の特集がありました。その方は自閉症スペクトラム症の方で、生きづらさを持った方に音楽を通して伝えたい思いがあり、教室をされているそうです。その方のメッセージが心に残ったので紹介します。『あなたはあなたのままでいいんだよ』『当たり前ができなくても大丈夫だよ』これらは私が言って欲しかった言葉です。

木村

